

第一課 四月七日 「竜は女に対して激しく怒り、その子孫の残りの者たち、すなわち、神の掟を守り、イエスの証しを守りとおしている者たちと戦おうとして出て行った」 黙示録 一二ノ一七 新共同訳	第二課 四月一四日 「王はダニエルに言った。『あなたがこの秘密を明かすことができたからには、あなたたちの神はまことに神々の神、すべての王の主、秘密を明かす方にちがいない』」 ダニエル 二ノ四七 新共同訳	第三課 四月二一日 「勝利を得る者を、わたしは自分の座に共に座らせよう。わたしが勝利を得て、わたしの父と共にその玉座に着いたのと同じように」 黙示録 三ノ二一 新共同訳	第四課 四月二八日 「わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して、わたしたちの罪を償ういけにえとして、御子をお遣わしになりました。ここに愛があります」 ヨハネ 一四ノ一〇 新共同訳	第五課 五月五日 「このため、神はキリストを高く上げ、あらゆる名にまさる名をお与えになりました。こうして、天上のもの、地上のもの、地下のものがすべて、イエスの御名にひざまずき」 フィリピ 二ノ九、一〇 新共同訳	第六課 五月一二日 「彼はいと高き方に敵対して語り／いと高き方の聖者らを悩ます。彼は時と法を変えようとたくらむ。聖者らは彼の手に渡され／一時期、二時期、半時期がたつ」 ダニエル 七ノ二五 新共同訳	第七課 五月一九日 「偽メシアや偽預言者が現れて、大きなしるしや不思議な業を行い、できれば、選ばれた人たちをも惑わそうとするからである」 マタイ 二四ノ二四 新共同訳
第八課 五月二六日 「わたしはまた、別の天使が空高く飛ぶのを見た。この天使は、地上に住む人々、あらゆる国民、種族、言葉の違う民、民族に告げ知らせるために、永遠の福音を携えて来（た）」 黙示録 一四ノ六 新共同訳	第九課 六月二日 「この巨大な竜、年を経た蛇、悪魔とかサタンとか呼ばれるもの、全人類を惑わす者は、投げ落とされた。地上に投げ落とされたのである。その使いたちも、もろともに投げ落とされた」 黙示録 一二ノ九 新共同訳	第一〇課 六月九日 「その時、大天使長ミカエルが立つ。彼はお前の民の子らを守護する。その時まで、苦難が続く／国が始まって以来、かつてなかったほどの苦難が。しかし、その時には救われるであろう／お前の民、あの書に記された人々は」 ダニエル 一二ノ一 新共同訳	第一課 六月一六日 「彼らは、神の僕（しもべ）モーセの歌と小羊の歌とをうたった。『全能者である神、主よ、あなたの業は偉大で、驚くべきもの。諸国の民の王よ、あなたの道は正しく、また、真実なもの』」 黙示録 一五ノ三 新共同訳	第二課 六月二三日 「その額には、秘められた意味の名が記されていたが、それは、『大バビロン、みだらな女たちや、地上の忌いまわしい者たちの母』という名である」 黙示録 一七ノ五 新共同訳	第三課 六月三〇日 「稲妻が東から西へひらめき渡るように人の子も来るからである」 マタイ 二四ノ二七 新共同訳	